



ユネスコエコパーク通信

綾町散策地図が完成しました！

綾ユネスコエコパークを一望できるA2判の「綾町散策まっぴ」が完成しました。町民が住んでいるエリア⇨移行地域を中心に、奥山の核心地域、それを保護する緩衝地域の情報も載せることで、ユネスコエコパークへの理解を深めてもらうことを目的として作成したもので、日本語・英語・韓国語の3種類があります。

また、4月からユネスコエコパーク推進室が窓口になっている森林セラピーの情報や、町内で利用できるウォーキングコース6コースも紹介しており、訪問者のみならず町民の皆さんにも新たな綾町の魅力を発見してもらえればという期待を込めています。

特に、馬事公苑、綾城、上畑、宮原の3コースは、町民も参加して行っている「地域づくりワーキング」で新たに開発し、「ひやらひや一つウォーク」と命名しました。「ひやらひや一つ」は綾方言集に「ずらつと並んでいる様子」とあります。多くの訪問者が、地元の皆さんと触れ合いながら連なって歩き楽しむことを目指していますので、ぜひご協力をお願いします。

散策地図とウォーキングコースのパンフレットは、綾町産業観光案内所、役場ロビー、ユネスコエコパーク推進室などに置いてあります。どうぞご活用ください。

■問い合わせ先／
ユネスコエコパーク推進室

☎ 77-3482



コラム

ムササビ

森の木に開いた穴(樹洞)にすむムササビ。大きさは尻尾まで入れると70センチ近くあり比較的大型ですが、握り拳くらいの穴が開いていれば、出入りが可能です。夜行性で、日中は樹洞の中で眠り、日が暮れると木の実などを食べるために動き回ります。前足と後ろ足の間にある皮膜を使って、長いときは100m近くまで滑空することができます。

普段その姿を見ることは少ないですが、意外と身近にいる動物で、夕闇時に「ブルルル…」と鳴き声したら、近くにムササビが暮らしているのかもしれないかも。

